

産業応用フォーラム

「上下水道施設における制御技術の変遷と最新動向」

概要：わが国の上下水道において制御技術は施設の安定稼働、処理水質の向上に大きく貢献してきております。今後、上下水道施設の改築・更新を進めるにあたって、より効率的な処理方法を実現するプロセス制御技術や ICT, IoT, AI 等の最新技術を活用した制御技術により、各課題を解決していくことが不可欠と考えられます。そこで、公共施設技術委員会では、「上下水道施設における制御技術の変遷と最新動向」（藤本康孝委員長、設置期間：平成 30 年 5 月～令和 2 年 11 月）において、上下水道施設の制御技術のこれまでの変遷、最新技術動向、将来への期待について調査・検討し、今後の上下水道の発展への提言をまとめました。本フォーラムでは、その成果を、調査専門委員会のメンバーを講師とし報告します。調査では、上下水道の処理技術、プロセス制御技術、監視制御技術、先端的制御技術（AI 等含む）、災害対策技術を対象とし、上下水道事業者へのアンケートを行い、その結果に対し分析、考察しております。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日時：2021 年 1 月 28 日（木）13:30～16:40

開催形態：Teams によるオンライン開催（主催関係者は電気学会（市ヶ谷）会議室に参集）

プログラム：

- 13:30-13:35 開会挨拶 公共施設技術委員会（委員長）
- 13:35-14:00 基調講演「上下水道システムの計測制御技術の関連研究の現状と展望」
藤本 康孝（横浜国立大学）
- 14:00-14:15 調査専門委員会活動概要 斗成 聡一（東芝インフラシステムズ[®]）、前原 洋樹（東芝インフラシステムズ[®]）
- 14:15-14:35 処理技術に関する調査結果 日比 和宏（東京都水道局）、山本 武志（東京都下水道局）
- 14:35-14:55 プロセス制御技術に関する調査結果 今西 岳彦（三菱電機）
- 休憩
- 15:10-15:30 監視制御技術に関する調査結果 森竹 太（メタウォーター）、木村 彰秀（東芝インフラシステムズ[®]）
- 15:30-15:50 先端的制御技術に関する調査結果 畑 秀太郎（日立製作所）、寺岡 寛雅（日水コン）
- 15:50-16:05 災害対策技術に関する調査結果 岩瀬 健太郎（明電舎）、小出 健太郎（横浜市環境創造局）
- 16:05-16:20 制御技術に関する課題と提言
木村 彰秀（東芝インフラシステムズ[®]）、斗成 聡一（東芝インフラシステムズ[®]）、前原 洋樹（東芝インフラシステムズ[®]）
- 16:20-16:35 総合討議
- 16:35-16:40 閉会挨拶 公共施設技術委員会（副委員長）

司会進行：斗成 聡一（東芝インフラシステムズ[®]）

テキスト：電気学会技術報告第 1503 号「上下水道施設における制御技術の変遷と最新動向」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館（[こちらをクリック](#)）から各自で購入してください。

参加費： 会員(正員) ¥2,000- (税込) 非会員(一般) ¥3,000- (税込)
会員(准・学生員) ¥1,000- (税込) 非会員(学生) ¥1,500- (税込)

申込方法： 電気学会ホームページからお申込みください。: https://www.iee.jp/ias/d_event/iaforum/
○総定員 200 名に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。（是非この機会に電気学会へのご入会をご検討下さい。）

問合せ先：東芝インフラシステムズ株式会社 斗成 聡一 e-mail: soichi.tonari@toshiba.co.jp

注 (at)を@に置き換えて送信してください。

参加費支払い方法： Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

主催：電気学会産業応用部門 公共施設技術委員会（委員長 井上 潔）